

## Ⅱ 教科の問題に関する結果

### 1 小学校

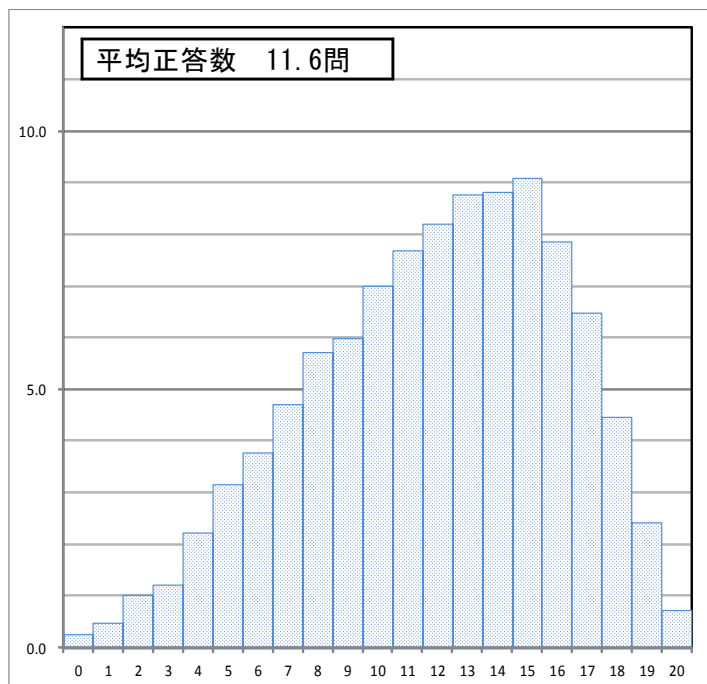
#### (1) 国語

##### 【第3学年】

実施児童数	11,063 人
設問数	20 問
平均正答率	59.5 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	18	60.8
	主として「活用」	2	46.8
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	3	65.5
	書くこと	3	44.8
	読むこと	6	47.9
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	8	71.4
評価の 観点	話す・聞く能力	3	65.5
	書く能力	3	44.8
	読む能力	6	47.9
	言語についての 知識・理解・技能	8	71.4
問題形式	選択式	7	58.8
	短答式	11	62.2
	記述式	2	46.7

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



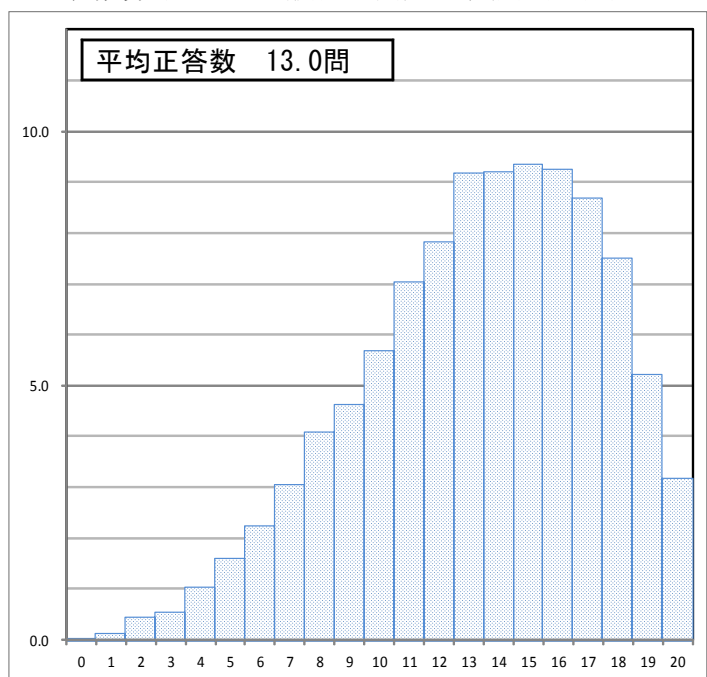
(全ての設問を実施した児童について算出)

##### 【第4学年】

実施児童数	10,924 人
設問数	20 問
平均正答率	66.7 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	17	70.2
	主として「活用」	3	46.9
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	4	62.3
	書くこと	2	35.8
	読むこと	7	67.7
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	7	77.1
評価の 観点	話す・聞く能力	4	62.3
	書く能力	2	35.8
	読む能力	7	67.7
	言語についての 知識・理解・技能	7	77.1
問題形式	選択式	10	69.0
	短答式	7	71.9
	記述式	3	46.9

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



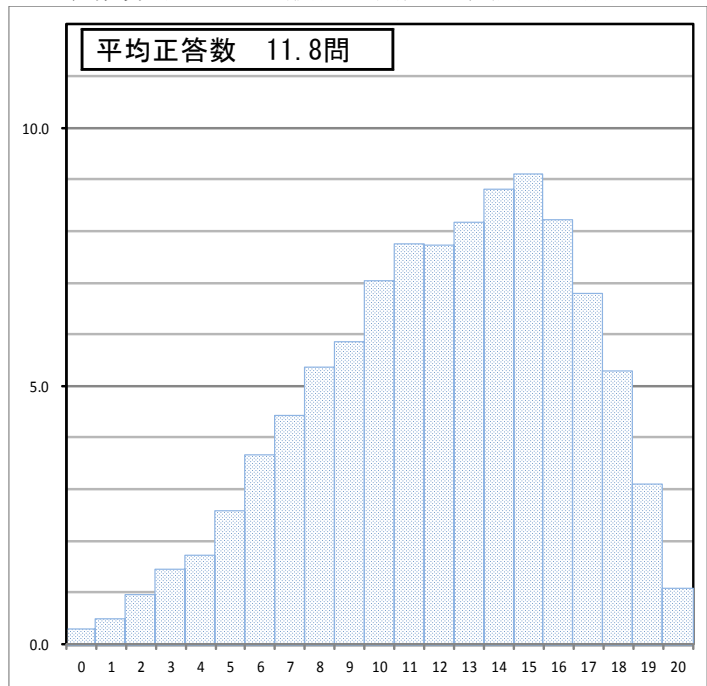
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第5学年】

実施児童数	11,341 人
設問数	20 問
平均正答率	60.6 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	18	62.4
	主として「活用」	2	44.5
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	76.9
	書くこと	3	60.8
	読むこと	5	50.2
	伝統的な言語事項と国語の特質に関する事項	9	61.2
評価の観点	話す・聞く能力	3	76.9
	書く能力	3	60.8
	読む能力	5	50.2
	言語についての知識・理解・技能	9	61.2
問題形式	選択式	13	61.8
	短答式	5	64.6
	記述式	2	44.8

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



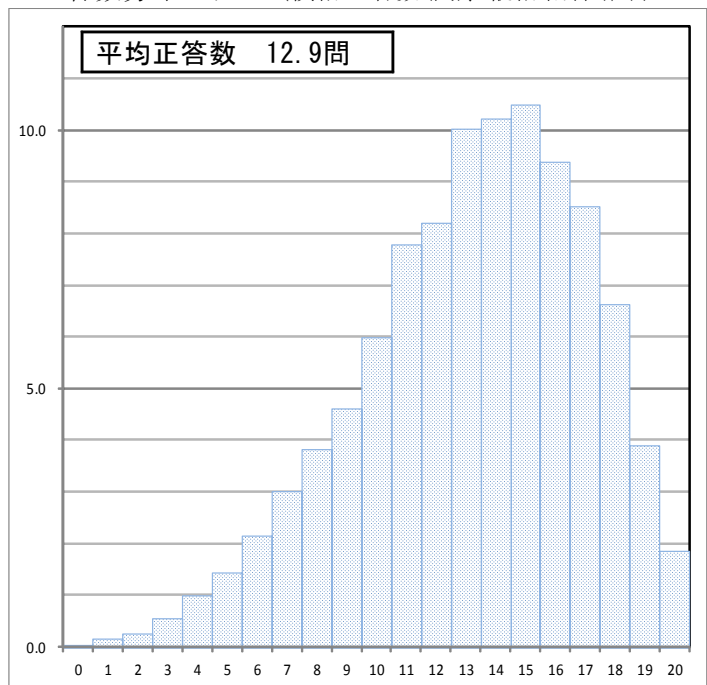
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第6学年】

実施児童数	11,589 人
設問数	20 問
平均正答率	66.0 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	17	69.9
	主として「活用」	3	43.6
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	67.3
	書くこと	4	66.5
	読むこと	5	50.4
	伝統的な言語事項と国語の特質に関する事項	8	74.9
評価の観点	話す・聞く能力	3	67.3
	書く能力	4	66.5
	読む能力	5	50.4
	言語についての知識・理解・技能	8	74.9
問題形式	選択式	10	66.1
	短答式	7	75.1
	記述式	3	43.9

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

## 【結果から見られる成果と課題】

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読むことについて、相当数の児童ができています。
  - ・「上手（じょうず）」（小3<sup>1</sup>一：92.2%）
  - ・「作業（さぎょう）」（小4<sup>1</sup>二：89.6%）
  - ・「説教（せっきょう）」（小5<sup>1</sup>一：84.8%）
  - ・「無限（むげん）」（小6<sup>1</sup>二：97.6%）
- 書いた文章を読み返し、表現の工夫を捉えることについて、相当数の児童ができています。
  - ・表現の工夫の説明として、適切なものの選択（小6<sup>2</sup>二：90.8%）
- 立場を明確にして、自分の考えを述べることについて、改善の傾向が見られる。
  - ・賛成する立場を選び、自分の考えを書くこと（小6<sup>3</sup>二：66.3%）
    - H25 小4 確認問題 41.2% 「賛成か反対か立場を明らかにしてその理由を述べる」
    - H26 小6 全国調査 30.6% 「立場を明確にして、質問や意見を述べる」
    - H26 小6 確認問題 40.5% 「立場を明確にして、質問や意見を述べる」
- 文の中における主語を捉えることについて、改善の傾向が見られる。
  - ・文の主語として適切なものの選択  
（小3<sup>1</sup>二：72.9%、小4<sup>1</sup>二：78.6%、小5<sup>1</sup>四：72.4%、小6<sup>1</sup>四：79.3%）
    - H27 小6 全国調査 51.8% 「文の主語として適切なものを選択する」
- 場面の移り変わりに注意して読むことについて、課題が見られる。
  - ・異なる様子を表す一文を書き抜くこと（小3<sup>4</sup>一：8.0%）
- 登場人物の気持ちの変化を捉えることについて、課題が見られる。
  - ・登場人物の様子が変わったことが分かる一文を書き抜くこと（小4<sup>4</sup>三：14.0%）
- 登場人物の相互関係を捉えることについて、課題が見られる。
  - ・登場人物の関係についての説明として適切なものの選択  
（小5<sup>5</sup>一：60.1%、小6<sup>5</sup>一：43.1%）
    - H27 小6 全国調査 67.9% 「登場人物の関係についての説明として適切なものを選択する」
- 目的や意図に応じ、取材した内容を整理しながら記事を書くことについて、課題が見られる。
  - ・話の内容をまとめて書くこと（小6<sup>2</sup>三：41.8%）
    - H27 小6 全国調査 36.8% 「インタビューの様子の内容をまとめて書く」
- 記述式の問題（条件等に即応した記述）について、課題が見られる。
  - ・自分の考えを具体的に書くこと  
（小3<sup>4</sup>五：45.3%、小4<sup>4</sup>三：28.6%、小5<sup>5</sup>三：48.8%、小6<sup>3</sup>二：22.8%）

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に傾向が見られるものや特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）

**国語【小学校3年生】**

- 国語辞典の正しい使い方を理解することに課題が見られる。

○ 次のことばについて、国語じてんで、出てくるじゅん番に  にアからウの記号を書きましょう。

ア ゴム    イ こま    ウ こめ

【正答】イ→ア→ウ

小3 : 37.3%

[類題] 「国語辞典で出てくるじゅん番に言葉をならべる」H26 県確認問題 小3 : 63.8%

- 常体と敬体の違いに気を付けて書くことに課題が見られる。

○ 話し合いのあと、かすみさんは地いきの方にしょうたいじょうを書きました。  
【かすみさんが書いたしょうたいじょう】の中に、あい手にたいしてふさわしくない一文があります。その一文をぬき出し、正しいことばづかいの文に書き直しましょう。

【正答】リコーダーできよくをえんそうします。

小3 : 40.9%

[類題] 「客に対する勧誘の表現を適切に改めて書く」H19 全国調査B 小6 : 74.7%

- 場面の移り変わりに注意して読むことに課題が見られる。

○ みどりさんの発言のように、春が来ていない山のように書かれた一文を本文からぬき出して、さいしょの五文字とさい後の五文字を書きましょう。ただし、く点（。）も一字とします。

【正答】山のいただ～いました。

小3 : 8.0%

- 記述式の問題（条件等に即応した記述）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ あなたは、この物語を読んで、どんな感想をもちましたか。あとのじょうけんに合わせて書きましょう。  
なお、（、）や（。）も字数にふくみます。

〈じょうけん〉

- 「春」、「ぼうやのシカ」という言葉を使って書くこと。
- 二十字いじょう、六十字いないにまとめて書くこと。

【正答例】略

小3 : 45.3%

[類題] 「叙述を基に想像して読み、感想を書く」H26 県確認問題 小3 : 52.0%

**国語【小学校4年生】**

- 伝聞を表す言葉の使い方を理解することに課題が見られる。

○ 山本さんのスピーチ文の あ の中には、同じ言葉が入ります。図書委員会の人から聞いたということがわかるような言葉をアからエまでの中から一つえらび、記号を書きましょう。

ア	でしょう	イ	かもしれません
ウ	のです	エ	そうです

【正答】エ

小4 : 48. 5%

- 目的に応じて資料を読み、知らせたいことを的確に書くことに課題が見られる。

○ 山本さんは、スピーチのあと、(資料1)を教室のけいじ板にはって、資料の横にかたんなお知らせを書きました。あなたならどのように書きますか。山本さんになったつもりで、次のじょうけんに合わせて書きましょう。

〈じょうけん〉

- 四年生の本の読み聞かせに、いつ行けばよいかがわかるように書くこと。
- 読み聞かせに行くようにすすめること。
- 書き出しの「四年生の本の読み聞かせは、」をふくめて三十字以上、五十字以内で書くこと。

【正答例】略

小4 : 43. 1%

- 登場人物の気持ちの変化を捉えることに課題が見られる。

○ ゆりさんの発言にあるように、大ワシの様子が前(はじめ)と変わったことが分かる一文をぬき出して、さい初の五文字とさい後の五文字を書きましょう。ただし、く点(。)や読点(、)も字数にふくみます。

【正答】ワシは、び～きました。

小4 : 14. 0%

- 記述式の問題(条件等に即応した記述)で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ ぼう線部「おまえの言うことはうそじゃ。」をあなたならどのように声に出して読みますか。次のじょうけんに合わせて書きましょう。

〈じょうけん〉

- 声に出して読むときの声の大きさや速さを書くこと。
- なぜ、そのように読むのかという理由を、文しょう(『山口のむかし話』)の中の言葉を使って書くこと。
- 三十字以上、六十字以内で書くこと。

【正答例】略

小4 : 28. 6%

[類題]「声に出して読むときの工夫とその理由を書く」H27 全国調査B 小6 : 70.6%

**国語【小学校5年生】**

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くことについて課題が見られる。

○ 妹が服をしちやくしている。

【正答】 試着

小5 : 37.9%

- 段落の内容を的確に捉えることに課題が見られる。

○ ——A、 ——Bの内容が書かれている段落はどれか、それぞれ段落の番号を書きましょう。

【正答】 A ⑭ B ⑮

小5 : 39.1%

- 文章の内容を的確に押さえて要旨を捉えることに課題が見られる。

○ Dの中に入る、最も適切な文を1から5の中から一つ選んで、番号を書きましょう。

【正答】 4

小5 : 31.4%

- 記述式の問題（条件等に即応した記述）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ 【グループでの話し合いの様子】に出てくる——③について、あなたならどのようなキャッチコピーをつけますか。あなたが考えたキャッチコピーを次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 「おじいさんとおばあさん」、「どろぼう」、「もるうさあ」のどれかを使って、二十五字以内で一文で表すこと。
- 読み手の興味を引くように、問いかけや文の前後を入れかえて伝えたいことを強調する方法などを用いること。

【正答例】 もるうさあの  
正体は？

小5 : 48.8%

**国語【小学校6年生】**

- 目的や意図に応じ、取材した内容を整理して書き加えることに課題が見られる。

- ⑤ の部分には、お父さんの感想を入れることにしました。次の【お父さんが言った言葉】の内容をまとめて書きます。あとの条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- ※——部についての理由がわかる言葉を、〈話した内容〉の中から「 」を使って取り出し、その言葉と〈聞いたときや表情〉の内容を合わせて、一文で書くこと。
- 書き出しに続けて、五十字以上、七十字以内で書くこと。なお、書き出しの言葉は字数にふくむ。

【正答例】略

小6 : 41.8%

[類題] 「インタビューの様子の内容をまとめて書く」H27 全国調査B 小6 : 36.8%

- 登場人物の相互関係を捉えることに課題が見られる。

- 次は、【かま十左の物語】をもとにした【人物関係図】です。図の中のア、イ、ウの中に入る内容として最も適切なものを、あとの1から5までのの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。ただし、同じ番号は、一度しか使いません。

【正答】ア 5 イ 2 ウ 1

小6 : 43.1%

- 登場人物の行動を基にして、場面の移り変わりを捉えることに課題が見られる。

- 〈絵3〉の場面は、【かま十左のお話】の  中の1から5までのどこから始まりますか。最も適切なものを一つ選んで、その番号を書きましょう。

【正答】3

小6 : 39.2%

- 記述式の問題（条件等に即応した記述）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

- 「それじゃあ だんなさま、もろうて帰りますでの。」を、あなたならどのように声に出して読みますか。次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 声に出して読むときにくふうすることを書くこと。くふうすることとしては、たとえば、声の大きさや高さ、読む速さなどがある
- なぜ、そのように読むのかという理由を書くこと。理由には、物語の中の表現を引用し、そこからあなたが想像した十左の気持ちを取り上げること。
- 五十字以上、八十字以内にまとめること。

【正答例】略

小6 : 22.8%

[類題] 「声に出して読むときの工夫とその理由を書く」H27 全国調査B 小6 : 70.6%

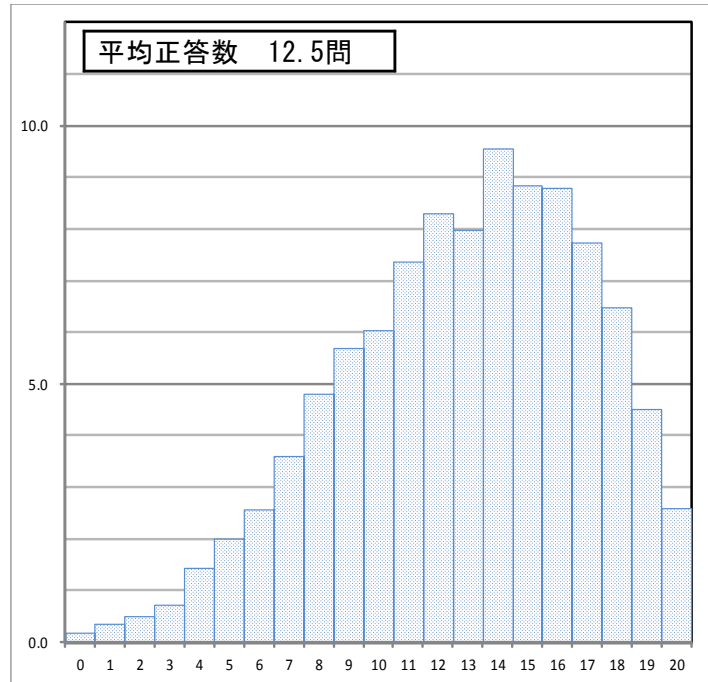
## (2) 算数

### 【第3学年】

実施児童数	11,050 人
設問数	20 問
平均正答率	64.3 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	16	67.9
	主として「活用」	4	50.0
学習指導要領の領域等	数と計算	10	73.5
	量と測定	3	63.9
	図形	2	61.7
	数量関係	5	47.1
評価の観点	数学的な考え方	6	45.3
	数量や図形についての技能	9	78.0
	数量や図形についての知識・理解	5	62.8
問題形式	選択式	5	55.4
	短答式	13	72.1
	記述式	2	36.6

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



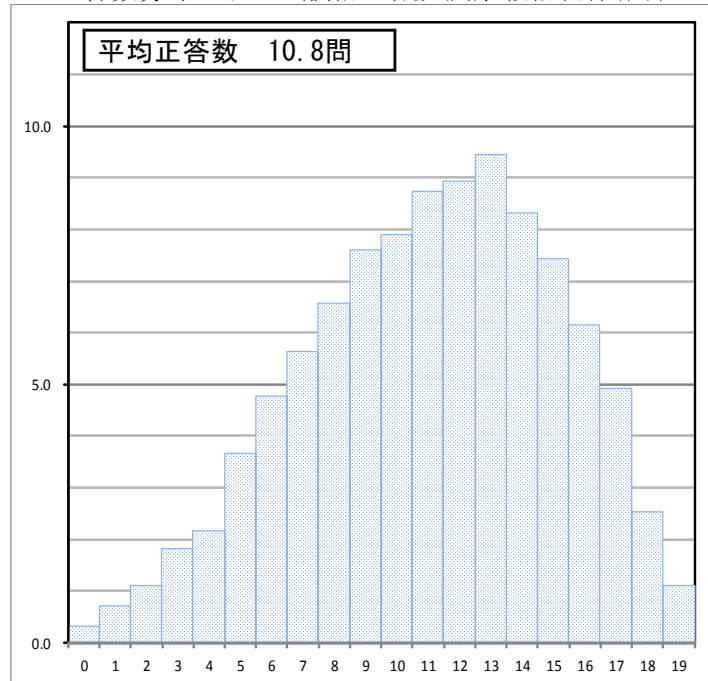
(全ての設問を実施した児童について算出)

### 【第4学年】

実施児童数	10,895 人
設問数	19 問
平均正答率	58.3 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	14	63.5
	主として「活用」	5	43.6
学習指導要領の領域等	数と計算	10	65.0
	量と測定	4	43.6
	図形	0	—
	数量関係	5	43.7
評価の観点	数学的な考え方	5	43.5
	数量や図形についての技能	8	65.3
	数量や図形についての知識・理解	6	60.8
問題形式	選択式	2	49.3
	短答式	15	63.7
	記述式	2	25.3

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

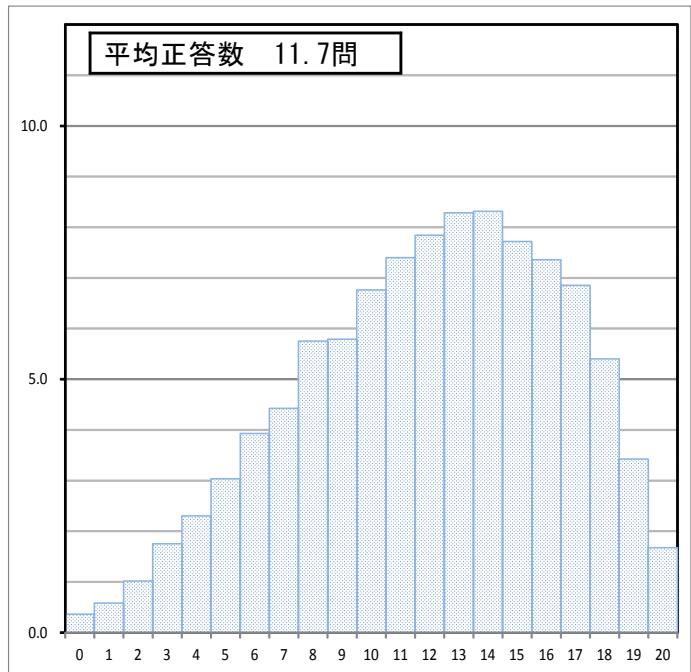


【第5学年】

実施児童数	11,326 人
設問数	20 問
平均正答率	59.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	15	62.1
	主として「活用」	5	53.1
学習指導要領の領域等	数と計算	10	67.9
	量と測定	2	53.6
	図形	3	55.6
	数量関係	5	48.9
評価の観点	数学的な考え方	6	56.7
	数量や図形についての技能	9	62.5
	数量や図形についての知識・理解	5	59.8
問題形式	選択式	6	60.7
	短答式	12	62.6
	記述式	2	42.4

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



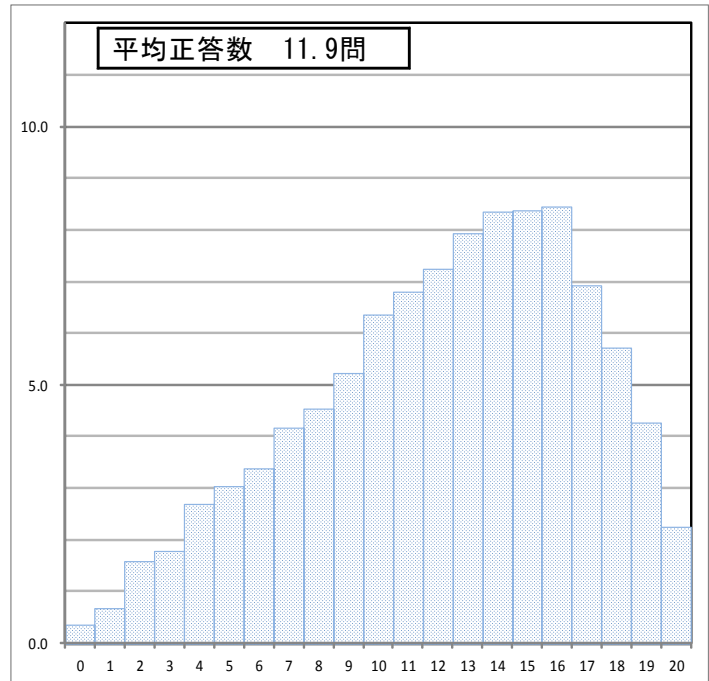
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第6学年】

実施児童数	11,549 人
設問数	20 問
平均正答率	61.0 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	15	62.0
	主として「活用」	5	57.7
学習指導要領の領域等	数と計算	9	67.6
	量と測定	5	57.9
	図形	1	81.1
	数量関係	5	48.0
評価の観点	数学的な考え方	3	53.8
	数量や図形についての技能	10	57.1
	数量や図形についての知識・理解	7	66.9
問題形式	選択式	4	62.2
	短答式	12	58.9
	記述式	4	61.4

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

## 【結果から見られる成果と課題】

- 四則計算の習得が図られている。
  - ・繰り上がりのある加法の計算 (小3 1(1) : 84.1%, 小4 1(1) : 91.8%)
  - ・繰り下がりのある減法の計算 (小3 1(2) : 81.8%)
  - ・除法の計算 (小3 1(4) : 91.3%)
  - ・余りのある除法の計算 (小4 1(5) : 83.0%)
  - ・分数の大きさについて理解している (小5 2(2) : 81.6%)
  - ・小数の仕組みを理解している (小4 2(1) : 90.8%)
  - ・小数の減法、乗法の計算 (小6 1(1) : 84.5%, 小6 1(2) : 82.5%)
  - ・かっこを含む四則計算 (小6 1(6) : 81.0%)
  
- 数の仕組みや整理の方法、図形の基本的な内容について、理解が図られている。
  - ・絵から読み取ったことを、表に整理する (小3 9(1) : 85.0%)
  - ・最小公倍数を理解している (小5 7(2) : 84.2%)
  - ・四角形を三角形に分解する (小3 5 : 81.7%)
  - ・線対称な図形を、対象の中心をもとに点対称な図形にかえる (小6 5 : 81.1%)
  
- 小数、分数、四捨五入、割合の理解について、引き続き課題が見られる。
  - ・小数を10倍した数を求めること (小4 2(2) : 31.3%)
  - ・簡単な分数の意味を理解すること (小4 3(4) : 19.9%)
  - ・量分数の意味を理解すること (小6 3(2) : 30.4%)
  - ・四捨五入の意味を理解し、その範囲を表すこと (小5 3) : 41.8%)
  - ・百分率について理解し、数量を求めること (小6 6(2) : 32.9%)
  
- 図や式の意味をよみ取ることや数量の関係を式に表すことに課題が見られる。
  - ・乗法の表す式の意味を、具体的な場面に即してよむこと (小3 4 : 35.3%)
  - ・縦と横の長さの関係を式に表すこと (小5 4(2) : 24.8%)
  
- 面積についての量感、立体の構成について課題が見られる。
  - ・箱を構成する面について理解すること (小3 7 : 41.7%)
  - ・面積についての感覚を身に付けていること (小5 5 : 41.4%、小6 2(2) : 37.6%)
  
- 情報を整理し、理由や根拠、方法を説明することについて、課題が見られる。
  - ・九九のきまりについて理解し、説明すること (小3 8 : 34.6%)
  - ・必要な情報を整理し、判断の理由を説明すること (小3 10 : 38.5%)
  - ・与えられた条件に合うグラフを選択し、説明すること (小5 11 : 38.5%)
  - ・必要な情報を整理して、問題を解決すること (小3 9(2) : 42.1%)
  - ・問題場面に合う考え方を、線分図と説明から読み取ったり必要な情報を整理したりして、言葉と式で説明すること (小4 8 : 23.1%、小4 9 : 27.8%)

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に同様の傾向が見られるものや、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

算数【小学校3年生】

■ 九九のきまりについて理解し、説明することに課題が見られる。

8 なおこさんは、九九表を見ていて、下のようなきまりに気がつきました。

		かける数								
		1	2	3	4	5	6	7	8	9
かけられる数	1									
	2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
	3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
	4									
	5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
	6									
	7									
	8									
	9									



なおこさん

2のだんの答えと3のだんの答えをたすと、5のだんの答えになります。  
たとえば、  
 $2 \times 2 = 4$   
 $3 \times 2 = 6$   
 $4 + 6 = 10$  です。  
 $5 \times 2 = 10$  になるので、2のだんの答えと3のだんの答えをたすと、5のだんの答えになります。

2のだんの答えと3のだんの答えをたすと、5のだんの答えになることを、なおこさんのようにせつめいしましょう。ただし、なおこさんがつかった「かける数」とはべつの「かける数」をつかきましょう。

**【正答例】**  
2のだんの答えと3のだんの答えをたすと、5のだんの答えになります。  
たとえば、  
 $2 \times 4 = 8$   
 $3 \times 4 = 12$   
 $8 + 12 = 20$  です。  
 $5 \times 4 = 20$  になるので、2のだんの答えと3のだんの答えをたすと、5のだんの答えになります。

**算数【小学校4年生】**

● 簡単な分数の意味を理解することに課題が見られる。

(4) 下の図のように、同じ長方形を点線で4つにわけました。下のアからエの図の中から、色がぬってあるところの大きさが、もとの長方形の大きさの  $\frac{1}{4}$  になっているものをすべてえらんで、その記号を書きましょう。

**【正答】**  
ア, イ, エ

小4 : 19. 9%

■ 問題場面に合う考え方を、線分図と説明から読み取ったり必要な情報を整理したりして、言葉と式で説明することに課題が見られる。

8 こうやさんとゆうこさんは、はこの中のみかん40こを2人で分けます。ゆうこさんは妹もいるので、12こ多くなるようにします。  
それぞれのみかんのこ数は何こになるか考えたゆうこさんは、下の図のように考えて、せつ明しました。

図を見ると、2人の差がわかるね。全体の数からその差をひくと2人が同じ数ずつもっていることになるね。  
だから、こうやさんは14こで、わたしは26こになるね。

ゆうこさんの考え方で、2人のこ数が求められることを言葉と式でせつ明しましょう。

**【正答例】**  
こうやさんとゆうこさんのちがいは12こだから、12こを引いて、 $40 - 12 = 28$ 。残りを2人でわけると、 $28 \div 2 = 14$ なので、こうやさんのみかんのこ数は14こ。  
ゆうこさんのこ数は、それより12こ多いので、 $14 + 12 = 26$ 。ゆうこさんのみかんのこ数は26こ。

小4 : 23. 1%

9 しんいちさんの町には駄菓子屋 A店、B店があります。どちらの店でも、いつもあめを1こ12円で売っています。今日はどちらの店も下のように安売りをしています。

A店: 5こより多く買った場合は、代金から10円引き

B店: 6こ目からは1こ10円  
(例) 7こ買うときは、  
5こまでは、1こ12円  
残りの2こは1こ10円

しんいちさんはあめを8こ買うことにしました。

A店で8こ買うときは、 $12 \times 8 = 96$ となり、10円引きなので、 $96 - 10 = 86$ で86円になるね。  
B店で8こ買うといくらになるのかな。

A店とB店では、どちらの店が安いでしょう。安いほうの店を答えて、言葉と式を使って理由をせつ明しましょう。

**【正答例】**  
A店のほうがやすい。  
A店で8こ買うと、88円になります。B店で8こ買うときは、5こまでは1こ12円で、 $12 \times 5 = 60$ となり60円。残り3こは、1こ10円になるので、 $10 \times 3 = 30$ で30円です。B店で買うときはあわせて90円になり、A店とB店ではA店のほうが安いです。

小4 : 27. 8%

小5 : 46. 2%

**算数【小学校5年生】**

● 四捨五入の意味を理解し、その範囲を表すことに課題が見られる。

3 ボランティア活動に参加した人数を、四捨五入して百の位までのがい  
 数で表すと、約500人になりました。

ボランティア活動に参加した人は、450人以上、何人以下ですか。答  
 えを書きましょう。

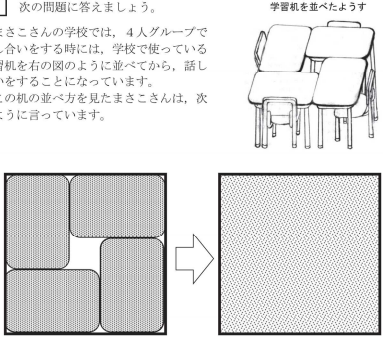
**【正答】 549人以下**

小5：41.8%

● 面積についての感覚を身に付けていることに課題が見られる。

5 次の問題に答えましょう。

まささんの学校では、4人グループで話し合いをする時には、学校で使っている学習机を右の図のように並べてから、話し合いをすることになっています。この机の並べ方を見たまささんは、次のように言っています。



並べた机の周囲を直線で囲むと、正方形になります。  
 この正方形の面積の大きさは、約  です。

まささんの言う  にあてはまる面積はどれですか。下のアからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

ア 100 cm<sup>2</sup>  
 イ 1000 cm<sup>2</sup>  
 ウ 1 m<sup>2</sup>  
 エ 1 a

**【正答】 ウ**

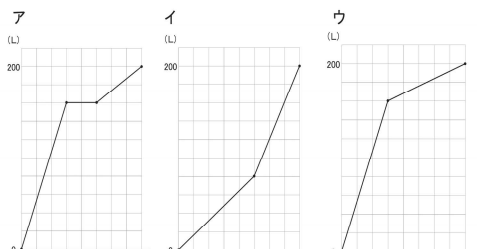
小5：41.4%

■ 与えられた条件に合うグラフを選択し、説明することに課題が見られる。

11 かおりさんは家の手伝いでお風呂に水を入れていました。かおりさんは、お風呂に水を入れた後、お母さんに次のように話しています。

かおりさん  
 「最初に水を勢いよく入れすぎたので、途中から水を止めずに、入れる水の量をへらしたよ。」

かおりさんの話に合うグラフが、下のアからウの中に1つあります。そのグラフを選んで、記号で答えましょう。また、グラフを選んだわけを書きましょう。



**【正答】  
 Aさんの話に合うグラフ ウ**

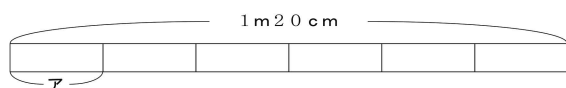
**【正答例】  
 最初に水を勢いよく入れているのは、6分間で160L入れているアとウのグラフです。アとウのグラフのうち、水を止めていないのは、ウのグラフです。だからAさんの話に合うグラフはウのグラフです。**

小5：38.5%

**算数【小学校6年生】**

● 量分数の意味を理解することに課題が見られる。

(2) アは、1m20cmのテープを6等分した1つ分です。アの長さは何mですか。分数で書きましょう。



【正答】  $\frac{1}{5}$  m

小6 : 30.7%

[類題] 「テープ図の長さを分数で表す」 H25県確認問題 : 18.0%  
H26県確認問題 : 18.6%

● 面積についての感覚を身に付けていることに課題が見られる。

(2) 約150cm<sup>2</sup>の面積に1番近いものを、下の1から4までのの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 はがき1まいの面積
- 2 学習ノート1ページの面積
- 3 車1台分のちゅう車場の面積
- 4 2.5mプールの水面の面積

【正答】 1

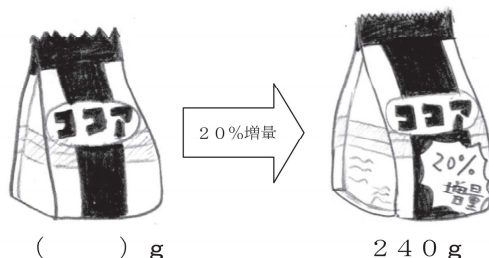
小6 : 37.6%

[類題] 長さに対する量感 「1mに一番近いものを選ぶ」  
H27県確認問題 小3 : 73.8%、小4 : 79.2%  
[類題] 面積に対する量感 「学習机4つを並べてつくった正方形の面積」  
H27県確認問題 小5 : 41.4%

● 百分率について理解し、数量を求めることに課題が見られる。

(2) しんいちさんは、新商品のミルクココアが販売されていることに気づきました。新商品は、今までのものより「20%増量」となっていました。増量前のミルクココアの重さを求める式と答えを書きましょう。

比較量と割合から  
基準量を求める



【正答】  
 $240 \div 1.2 = 200$     200 g

小6 : 32.9%

[類題] 「20%増量した商品の内容量が480mLであるとき、増量前の内容量を求める式と答えを書く」  
H27全国調査B 小6 : 14.3%  
[類題] 「25%増量したシャンプーの内容量がa mLであるとき、増量前の内容量をaを使った式で書く」  
H27県確認問題中学校 中1 : 4.1%、中2 : 7.7%

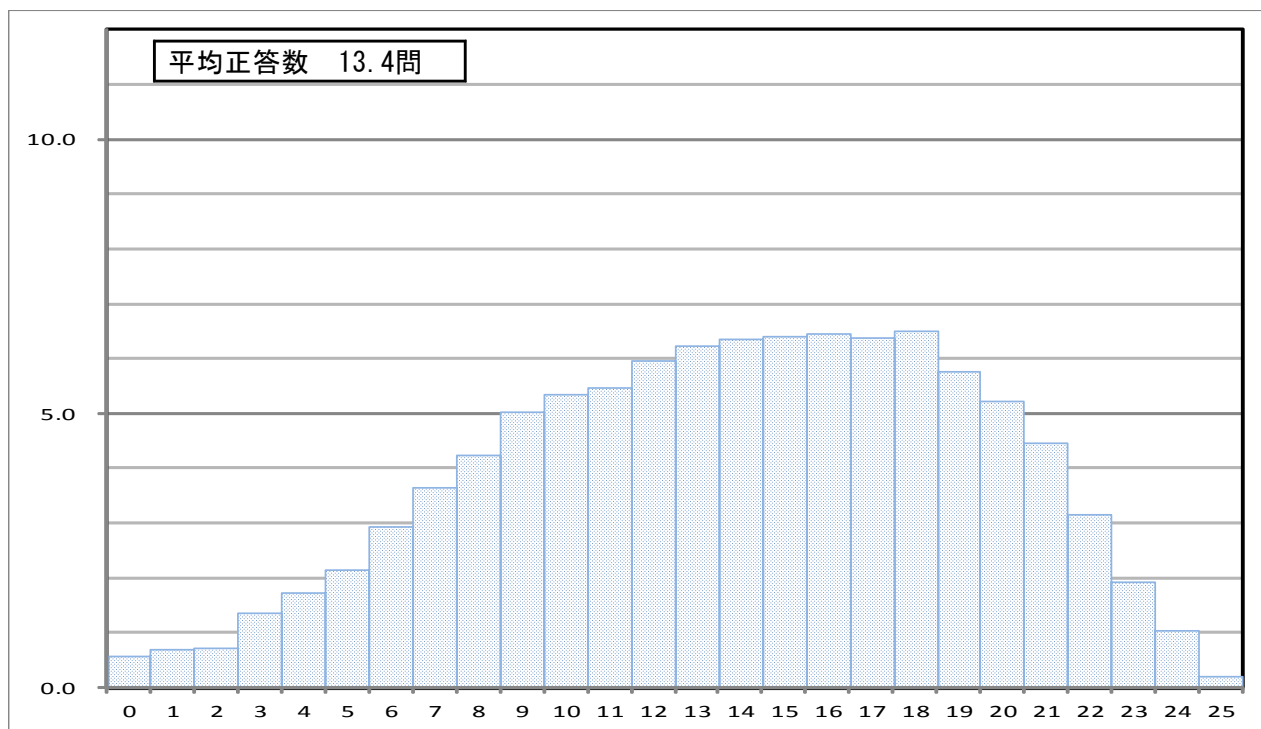
### (3) 社会

#### 【第5学年】

実施児童数	11,331 人
設問数	25 問
平均正答率	55.3 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	18	50.7
	主として「活用」	7	68.1
学習指導 要領の 領域等	身近な地域	1	36.1
	地域の生産や販売	2	90.4
	地域の人々の健康な生活	3	62.8
	地域の人々の安全	2	80.1
	地域の古い道具、文化財や年中 行事	2	86.2
	県の地形や産業	3	36.1
	我が国の国土	6	49.4
	我が国の農業や水産業	6	39.3
評価の 観点	社会的な思考・判断・表現	7	68.4
	資料活用 of 技能	8	50.0
	社会的事象についての知識・理解	10	50.5
問題形式	選択式	8	63.0
	短答式	12	46.7
	記述式	5	64.0

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

## 【結果から見られる成果と課題】

- 身近な商業施設の特色など、学習の対象や事例が身近な場合には、知識・理解の定着が見られる。
  - ・ 商品表示の資料から、商品に関する情報を読みとること (2)(2)91.5%)
  - ・ スーパーマーケットが行っているさまざまな工夫を、案内表示や販売されている商品の写真資料から読みとること (2)(1)89.3%)
  - ・ 災害及び事故防止に関する施設や設備の働きについて理解すること (3)(1)87.1%)
  
- 県内の市町の位置及び名前に関する知識・理解の定着に課題が見られる。
  - ・ 地図を手がかりに県内の市町の数进行答えること (5)(1)8.3%)
- 複数の資料を関連付けて必要な情報を読み取ることに課題が見られる。
  - ・ 月別降水量及び月別日照時間を示す2つのグラフから、気候の特色を読みとり、米作りと関連付けること (7)(1)19.4%)
  - ・ 食糧自給率に関する2つのグラフから、我が国の食糧状況について読み取ること (8)(3)37.2%)
- 身近な地域の様子を表した簡単な地図から必要な情報を読み取ることに課題が見られる。
  - ・ 方位や地図記号を理解し、地図を正しく読み取ること (1)(1)36.1%)

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)



**社会【小学校5年生】**

- 県内の市町の位置及び名前に関する知識・理解の定着に課題が見られる。

「山口県内全ての市町」について、前のページの地図を見て、きららさんの疑問にそれぞれ答えましょう。

きららさん：山口県内の市町はいくつあるのかな？  
→地図にのっている市町を数えると、市が（ ）、  
町が（ ）あり、合わせて（ ）の市町があります。

**【正答】順に**  
13、6、19

小5：8.3%

- 複数の資料を関連付けて必要な情報を読み取ることに課題が見られる。

<山形県酒田市と岩手県宮古市の月別降水量及び月別日照時間を示すグラフを提示>

- (1) はなこさんは、酒田市の米作りがさかんな理由を、岩手県宮古市と比べて考えました。そこで降水量と日照時間のちがいに注目し、下のような発表をしました。文の中の(ア)から(ウ)に当てはまる言葉を、下の〔 〕から選んで解答用紙に○をつけましょう。

酒田市が米作りのさかんな理由の一つは降水量です。宮古市と比べると、(ア)の降水量が特に多くなっています。例えば1月に注目すると、酒田市では、宮古市の2倍以上の降水量になっており、この季節の気温と合わせて考えると、たくさんの(イ)が観測されていることがわかります。このときの水が米作りに大変役立っています。

また、もう一つの理由として日照時間があります。酒田市は(ウ)、日照時間が長くなっています。そのため日光が十分に当たり、じょうぶな稲が育つのです。

※〔 〕の語群は省略

**【正答】**  
(ア) 冬  
(イ) 雪  
(ウ) 夏の間

小5：19.4%

- 身近な地域の様子を表した簡単な地図から必要な情報を読み取ることができる。

<「まちたんけんの地図」を提示>

- 上の地図には、まきさんのグループがまちたんけんで歩いたコースがかかれています。(①)から(③)に、あてはまる方位や地図記号の名前を入れて、説明を完成させましょう。なお、同じ番号のところには、同じ言葉が入ります。

まず学校を出て北に進み、はじめの交差点を(①)に進みました。橋をわたり進んでいると、道の両側には(②)が広がっていました。

しばらくまっすぐ行くと、交差点のところにはゆうびん局が見えました。その交差点を南に進むと、(③)がありました。(③)を(①)に進むと神社がありました。

**【正答】**  
(①) 西  
(②) 田  
(③) びょういん

小5：36.1%

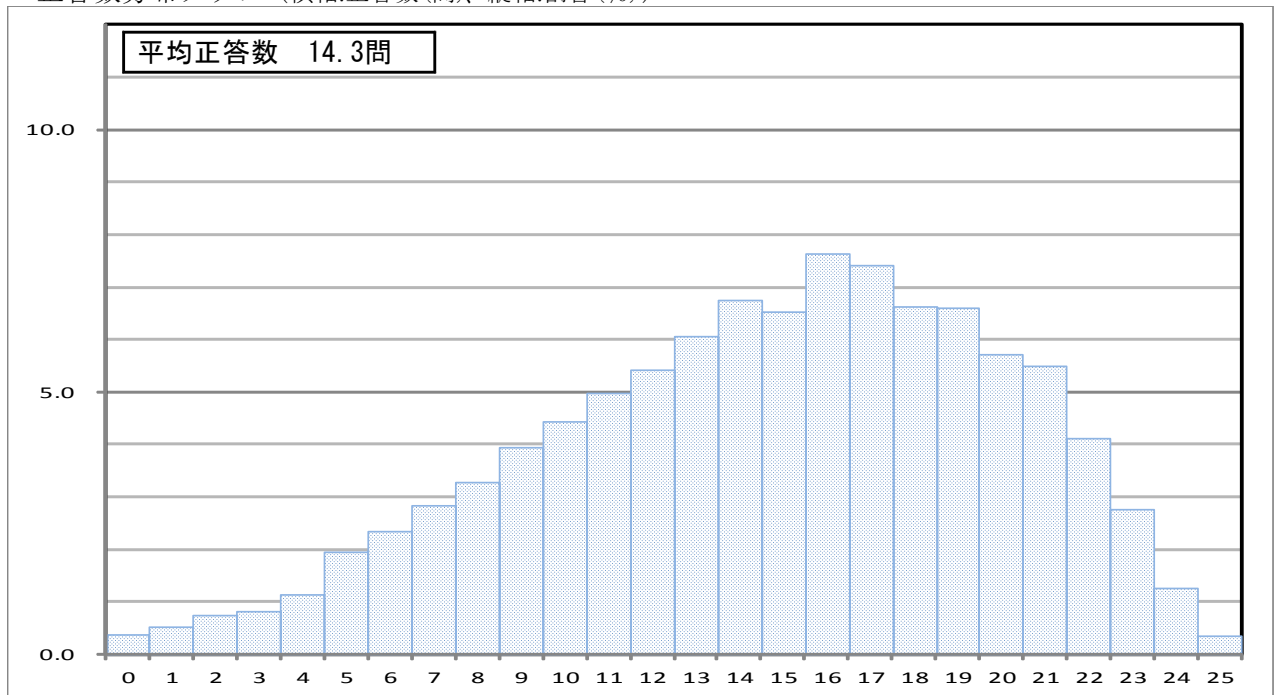
(4) 理科

【第5学年】

実施児童数	11,324 人
設問数	25 問
平均正答率	58.5 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	19	62.5
	主として「活用」	6	46.0
学習指導 要領の 領域等	物質	5	52.0
	エネルギー	3	79.8
	生命	11	64.5
	地球	6	42.5
評価の 観点	科学的な思考・表現	8	47.1
	観察・実験の技能	6	59.3
	自然事象についての知識・理解	11	67.0
問題形式	選択式	13	62.7
	短答式	6	62.8
	記述式	6	46.2

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

### 【結果から見られる成果と課題】

- 光の性質について成果が見られる。
  - ・光電池の働きと日光の強さの関係について理解している (8) (2) 93.8%)
  - ・日光を重ねたときの明るさの変化と、光電池の働きとの関係について理解している (8) (2) 90.9%)
- 天体の動きについて課題が見られる。
  - ・太陽の動き方と影のつき方について理解している。  
(9) (2) 32.4%)
  - ・月の特徴や動きについて理解している。  
(11) 16.5%)
- 器具の操作方法等、観察・実験の技能に課題が見られる。
  - ・星座早見の正しい使い方を理解している。  
(10) 36.0%)
- 物質の状態変化について課題が見られる。
  - ・水の状態変化について理解している  
(7) (2) 30.4%)
- 実験結果から正しい考察をすることに課題が見られる。
  - ・インゲンマメの発芽に必要な条件を理解し、実験結果から考察することができる (3) (3) 36.1%)

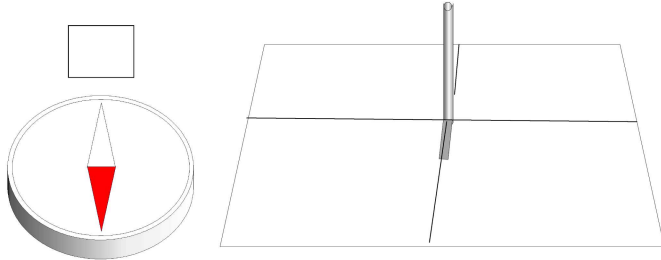
正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に傾向が見られるものや特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

**理科【小学校5年生】**

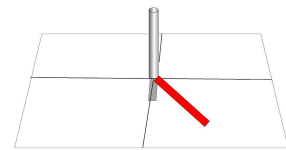
● **天体の動きについて課題が見られる。**

9 太郎さんは下の図のようにして、太陽の動きを調べるために方位じしんと記録カードを使って9時、12時、15時のかげの記録をとることにしました。ところが天気が変わり、12時すぎから夕方までぼうのかげはできませんでした。



(2) 太郎さんが9時に観察して記録したぼうのかげは、どのようなかげになったのでしょうか。12時のかげの記録と方位じしんを参考にして図にかきましょう。図は解答用紙にかきましょう。

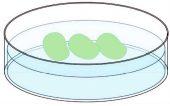
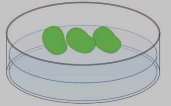
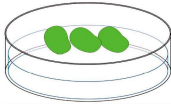
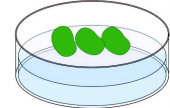
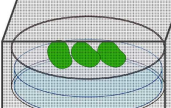
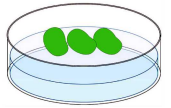
**【正答例】**



小5 : 32. 4%

● **実験結果から正しい考察をすることに課題が見られる。**

1 太郎さんたちは植物の発芽に必要な条件を調べることにしました。

実験①	実験②	実験③
20℃くらいの部屋に置いた。 ア  種子を水の中にしずめた。	5℃くらいの冷蔵庫の中に置いた。 ウ  水でしめせただっしめん	20℃くらいの部屋に置いた。 オ  かわいただっしめん
20℃くらいの部屋に置いた。 イ  水でしめせただっしめん	20℃くらいの部屋で、箱の中に置いた。 エ  水でしめせただっしめん	20℃くらいの部屋に置いた。 カ  水でしめせただっしめん

(3) 太郎さんは、エ、オ、カの結果を見て、「インゲンマメの発芽には、( A ) は必要だが、( B ) は必要ない。」と考えました。A、Bに当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

**【正答】**

A : 水

B : 光

小5 : 36. 1%